

今号の主な内容	
2面	伊豆大島等台風26号災害の義援金にご協力を
3面	11月から使用済みの小型電子機器等の回収窓口を増やしました
8面	区営住宅入居者募集
8面	この冬もインフルエンザに負けないために



しんじゅくコール

☎(3209)9999 FAX(3209)9900
土・日曜日、夜間もご案内 午前8時～午後10時

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎(3209)1111
ホームページ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>
携帯電話版 <http://www.city.shinjuku.lg.jp/m/>



携帯電話用二次元コード

11月8日はいい歯の日 歯と口の健康を守るために



区では、区民の皆さんが生涯にわたって歯と口の健康づくりに取り組めるよう、新宿区四谷牛込
歯科医師会・新宿区歯科医師会と連携し、年代に合わせた歯科保健事業を実施しています。
定期的に健診を受けたり医療機関を受診したりして、口の中の健康状態を確認しましょう。
【問合せ】健康推進課健康事業係(第2分庁舎分館1階)☎(5273)3047・FAX(5273)3930へ。



乳歯 を守る

お子さんの口の機能の
発達を支えます



幼少期から正しい歯磨きの方法を覚え、歯と口の中
をしっかりとケアすることが大切です。歯科相談を活
用し、毎日の歯磨きの習慣を身に付けましょう。

歯と口の健康チェックと フッ化物塗布

●3歳児～6歳児対象

区内の指定歯科医療機関で、年2回、無料で受けられ
ます。健康チェック(歯科健診)とともに、歯の質を強く
し、むし歯になりにくくする効果がある「フッ化物」を
塗布します。

対象の方には、4月末に区から受診票(2回分)を発送
しています。お手元がない方は、健康推進課健康事業
係へお問い合わせください。

ボランティアによる歯科健康教室

●保育園・幼稚園・子ども園の5歳児対象

区内各園で小学校入学前のお子さんに、歯科衛生士
の資格を持ったボランティアが、6歳臼歯の重要性や
正しい歯磨きの方法を指導しています。

もぐもぐごっくん 歯科相談・講習会

●乳幼児対象

口腔機能専門の歯科医師が、お子さんの食べ方や飲
み込み方などの相談に応じています。また、「口と食べ
る機能の発達に応じた食事の進め方」などをテーマに、
講習会を開催しています。開催日等は、「広報しんじゅ
く」や新宿区ホームページでお知らせします。

保健センターで実施

はじめて・にこにこ 歯科相談

●1歳児・2歳児対象

歯科医師・歯科衛生士が、むし歯のチェックや歯磨き
の方法などの相談に応じています。対象のお子さん
には、ご案内のはがきを誕生月にお送りしています。

保健センターで実施

保健センターの所在地・電話番号は
7面「保健だより」に掲載しています

20歳以上の方はどなたでも受診できます

歯科健康診査のご利用を

通院が困難な高齢者・障害者には歯科医師がご自宅を訪問します

若いうちから定期的に健診を受けること
で、歯や歯肉の健康状態をチェックし、歯の病
気を事前に予防しましょう。

【会場】区内の指定歯科医療機関

※寝たきりなどで通院できない方には、歯科
医師がご自宅を訪問します。

【対象】区内在住で20歳以上の方

※26年3月31日までに20歳になる方を含む

【健診内容】問診、口腔内(歯と歯ぐきの状態)
の診査、総合判定。必要な方には歯科相談と
指導

【費用】400円(70歳以上の方、生活保護を受け

ている世帯の方、25年度の住民税が非課税の
世帯の方(受診前に非課税であることを確認
するための同意書の提出が必要)は無料)

【受診方法】区が発行する「健診票」をお持ちに
なり、区内の指定歯科医療機関で受診して
ください。指定歯科医療機関の一覧は、健診票
と一緒に送ります。

※30歳・40歳・50歳・60歳・70歳・75歳・80歳
の方には、5月末に健診票を発送しています。
そのほかの年齢の方や、健診票がお手元にな
い方は、健康推進課健康事業係へお問い合わせ
ください。

歯周病 から守る



全身の
健康維持にも
つながります

歯周病は、糖尿病などの生活習慣病にも
影響を及ぼします。生活習慣病を予防する
ためにも、早めの対策を心掛けましょう。

歯周病予防 相談

保健センターで実施

歯周病の傾向を見る唾液検査や口の中の
観察、歯磨きの方法などの相談に、歯科衛生
士が応じます。事前に保健センターへご予約
ください。

歯科講演会

保健センターで実施

歯周病の予防方法や歯の健康に関する講
演会を開催しています。開催日等は、「広報
しんじゅく」や新宿区ホームページでお知
らせします。

※12月2日(月)に四谷保健センターで開催す
る歯科講演会について、6面でご案内してい
ます。

高齢者の 健口(けんこう) を守る

豊かな表情と
食生活を目指して



歯や口には「食べる」「話す」「呼吸する」「表情を
つくる」といった働きがあります。歯や口の働き
が低下すると、食べ物や唾液が誤って肺に入り込
み、肺炎を起こす場合もあります。

また、歯を抜けたままにしたり、入れ歯を利用
しないでいると、よく噛めずに消化が悪くなった
り、顔の張りがなくなって表情の衰えにもつなが
ります。

訪問歯科診療ができる 歯科医院の紹介

病気や障害等で通院が困難な方には、訪問診療
を実施している歯科医院を紹介します。健康推
進課健康事業係へお問い合わせください。

訪問による個別相談

介護が必要な方などのご自宅を歯科衛生士が
訪問し、歯磨きの方法などの相談に応じます。事
前に保健センターへご予約ください。